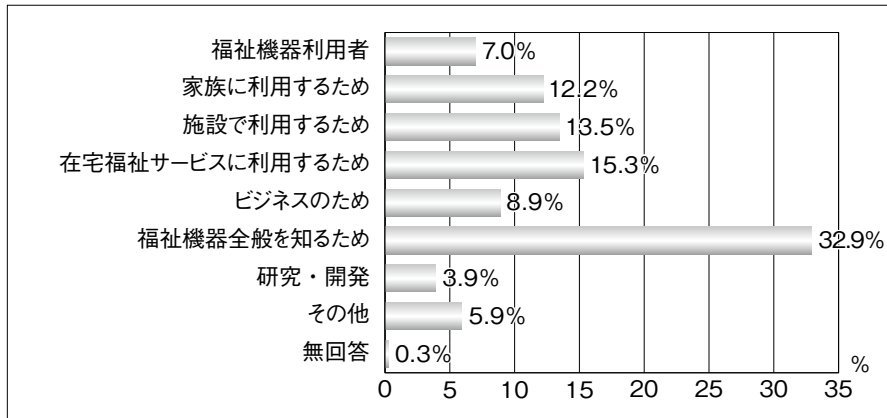


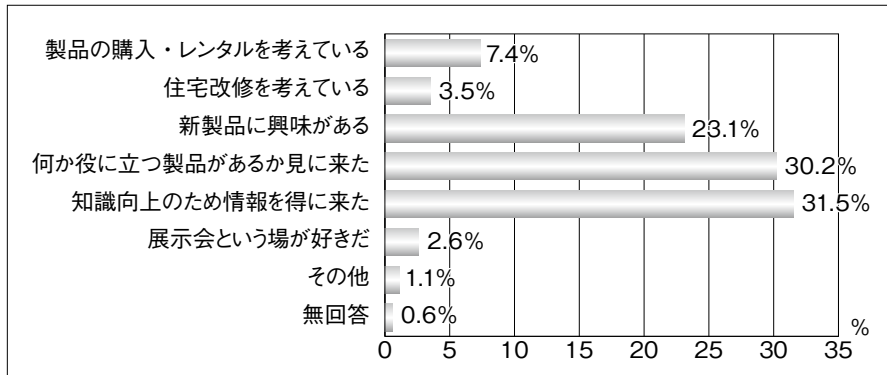
来場者アンケート

— 3,255件回収

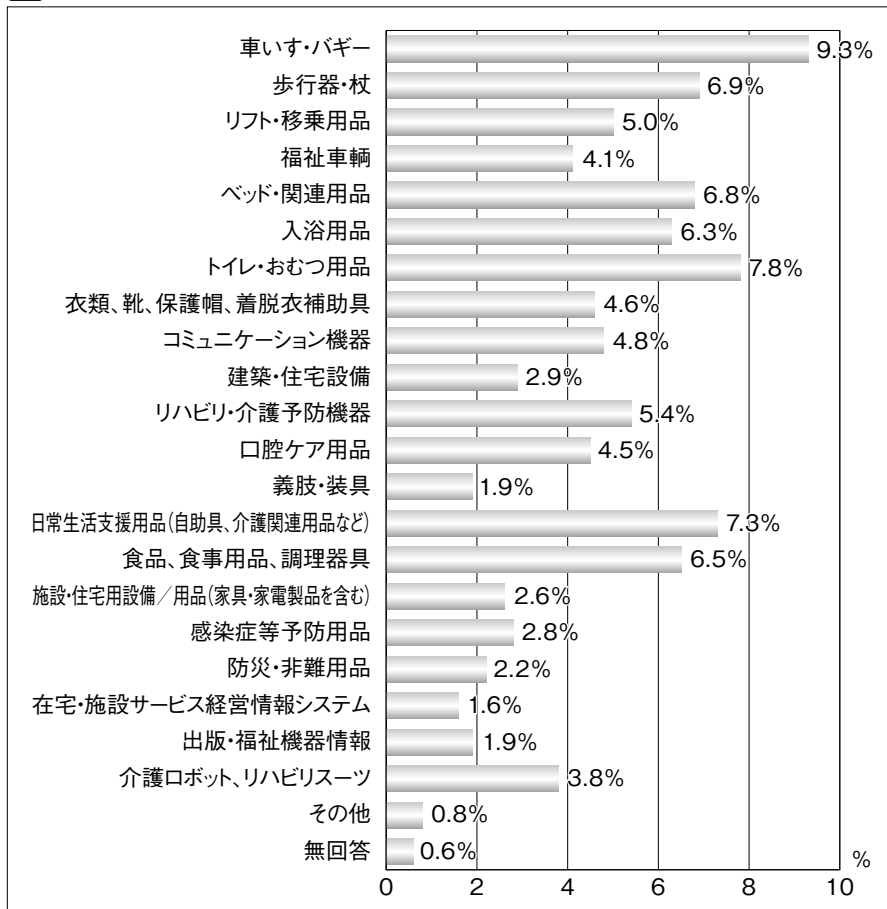
1 来場の目的は何ですか？(その1)〔複数回答〕



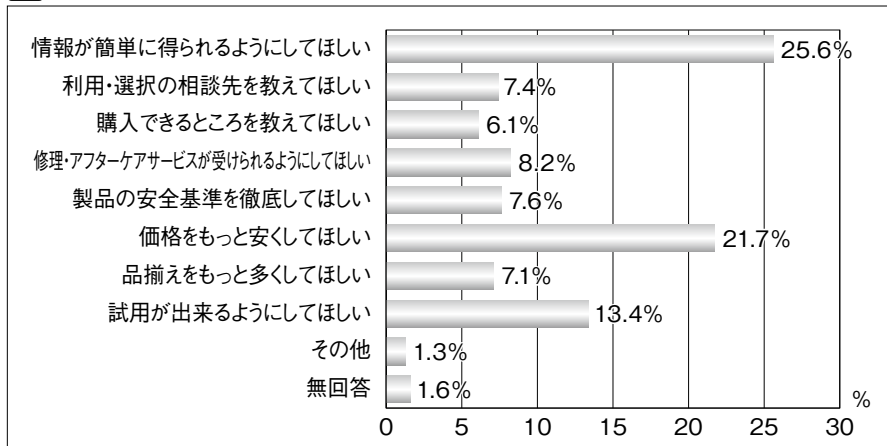
2 来場の目的は何ですか？(その2)〔複数回答〕



3 どのような製品をお探しですか？〔複数回答〕



4 福祉機器の利用について、どのような要望をお持ちですか？〔複数回答〕



5 福祉機器について(フリーアンサー 一部抜粋)

1. 災害時に必要を痛感した経験があるので、高い段差を乗り越えられる車いすが欲しい。
2. 同種類や類似の機能の製品の違いが分かりにくい。特徴が分かり易い展示をして欲しい。
3. リフトの吊り上げ式以外の移乗支援機器、入浴介助用品、オムツ関係など、介護者の負担を少なくする製品をもっと開発して欲しい。
4. 海外製品についてもよく知ることができた。海外の製品をもっと多く展示して欲しい。
5. 介護保険対象や高齢者むけ製品だけではなく、障害者にも細やかな対応をして欲しい。
6. 全体的に開発が進んでいることに驚いた。介護ロボットのバリエーションや今後の動向、最新機器の情報などがもっと知りたい。
7. 機能性とインテリア性のどちらも満たした製品を発見することができてよかった。
8. 介護保険ばかり意識せず、保険対象外でもよい製品が多数あるので、紹介して欲しい。
9. 現場の意見を反映した出展製品が増え、前進を感じた。福祉職として心強く感じた。
10. 高齢者の口腔ケア、自立の見守りや義歯のケアなどのブースや情報をもっと欲しい。
11. 義手・義足、補聴器、リハビリ機器、自助具関係を増やして欲しい。
12. 寝具、褥創用のクッションなどが、もっとあると良い。
13. 在宅使用を目的とした住宅改修の製品は広い展示場内だと実感が鈍くなるので、改修実例のパネル展示は参考になりました。バリアフリーへの関心が強まりました。
14. 右手でなく左手や片手で使える補助具やリハビリ機器を開発して欲しい。
15. 個人が自宅(在宅)で使用する製品なので、もっとコンパクトで、デザイン性が高く、より求め易い価格であって欲しい。
16. コミュニケーション機器の出展が少なく、展示されていた関連ソフトも今一つだった。ALSや四肢麻痺のコミュニケーションの方法にモバイルというのは時代的だが、操作方法を覚えて利用するには複雑過ぎる。
17. 試乗やデモンストレーションができるのはよい。利用者を理解するためにも、体験ブースを増やすとか、出展プレゼンテーションなどの形で各会社の製品の説明を受けられる場所や時間があると、比べ易くて助かる。
18. 学習支援やコミュニケーションだけでなく、障害児むけの製品全般をもっと多数出展して欲しい。
19. 今回は、高齢者や障害者の「食べる」ことの困難に対応するブースが少ないように感じました。
20. 製品を開発する際により多くの利用者の参加を求めるなどして、利用者の目線に立ち、尊厳を大切にしたい製品が増えるとよい。

6 H.C.R.について(フリーアンサー 一部抜粋)

1. インターネットでしか知り得なかった製品を、会場で手に取って見ることで満足である。
2. 新製品の試用・試飲・試食など実際に五感で試せて、他と比べるのに大いに役立つ。
3. 機器の有用性は認識しつつも具体的な知識がないので、この展示会はありがたい。高齢者向けの食事やオムツの使用法のセミナーなど、現場ですぐに使える知識も学べてよかった。
4. 年に1回の楽しみであり、新しい情報取得の場となっている。国内外の多数の最先端の機器を直接見て、触れられるのはここだけ。探していたモノが見つかった。
5. 介護が楽になるモノや、様々な人々の生活にも利用できるモノなどを知ることができた。今やH.C.R.は、暮らし全般に及ぶあらゆる製品やサービスの現状を知ることができる。
6. 大がかりなイベントで多くの企業が出展しており、一般の方や当事者の人数も多いので、双方にとって情報交換を図る良い機会となっている。
7. 去年に引き続き来場したが、車いすも去年より進化し、使い易さ、持ち易さを感じた。地域や国を問わず誰もがこうした催しに参加し、意見交換できることは素晴らしい。
8. 施設現場でも見たことがないような福祉用具がたくさんあり、情報を得ることができた。利用してみたいとも思った。業者の方と直接意見交換ができたのもよかった。
9. 毎回目新しいモノを発見できる貴重な機会であり、また来年来てみたいと思った。
10. 年々ブースやプレゼンテーションに工夫されている企業が増え、福祉機器のイメージアップにもつながっている。
11. 新製品の特性や使用方法などを詳しく聞けて、購入を検討する情報が収集できた。
12. 来場のたびに新しい発見があり、福祉機器が日々進化してきている様子を見ることが出来る。興味深いセミナーもあり、福祉全体のより深い情報、現状を知ることができる。
13. 将来、理学療法士を目指しているもので、とても勉強になった。通常の展示会と違い、実際に介護が必要な人たちが多数見学に来ていたのが、印象的だった。
14. 出展数が豊富で、様々な商品を見ることが出来るから満足である。商品を比べたり、体験したり、分からないことを質問できるのがよい。
15. 小規模な会社のアイデアで凄くよい製品が作られていることに、感動した。
16. 日本中の福祉機器の業者と商品を、共に見ることが出来る。機器の開発技術の進歩が分かり、操作方法の説明も受けられるので、安全と安心の介護に役立つ。
17. 障害を持つ者にとっては、広く一般の方々や学生、マスコミ関係者などに福祉の世界を知ってもらえる場でもある。
18. 会場で電動車椅子を貸していただき、2時間も試乗できて、妻も大満足の様子だった。
19. 必要な方々にはなくてはならない大切なモノばかりなので、各社頑張ってください。
20. もっと日本の福祉機器開発の底力を見たい。世界に冠たる日本の福祉機器、頑張れ！私も、介護業界の人間として頑張る！